

仲見世リノベーションの挑戦

いか
し
徒
然
日
記
(24)



テーマは、食卓から歴史・文化・スポーツ、復興の話題など。
京都出身の広報マンがヨソモノの視点で釜石をレポートします。



sofoは、仲見世商店街の屋根の色「赭(そほ)」に由来。この景観を大切に、仲見世商店街ができた当時の思いを受け継ぐもの

合同会社sofoが挑戦していたクラウドファンディング「0店舗商店街からの復活!釜石大観音仲見世通り再興の灯となるカフェをつくりたい!」で、目標額を超える約430万円の支援が集まりました。本誌でも仲見世リノベーションのイベントなどを何度か紹介してきましたが、一体仲見世で何が起きているのでしょうか。

仲見世リノベーションは、復興支援で建築の仕事をするために、三重県から釜石に移住した宮崎達也さんから始まります。宮崎さんは、統一された町並みなどが魅力的であることに気付き、2015年5月の釜石〇〇会議で「仲見世商店街を再生させたい」と仲間を募って立ち上げたのが釜石大観音仲見世リノベーションプロジェクトです。これまでシャッター塗替体験やえんむすびマルシェなど、さまざまなイベントで仲見世と人をつなぐ活動を行ってきました。2018年5月には、宮崎さんが、元土産屋だった店舗をリノベーションして、シェアオフィス「co-ba kamaishi marudai」が誕生。釜石ローカルベンチャーの拠点になっていきます。また、釜石ローカルベンチャーの東谷いずみさんが、2018年9月から仲見世の元そば屋の店舗の2階の住居部分を活用した民泊をスタートさせています。

そして、宮崎さんが活動を通じて知り合った堀越圭介さん、神脇隼人さんと2018年12月に仲見世のエリアマネジメントを行う合同会社sofoを立

ち上げます。堀越さんは、震災後、南相馬市の子どもたちを支援したことをきっかけに東北の暮らしに興味を持ち、釜石ローカルベンチャー募集のイベントで宮崎さんと出会います。神脇さんは、仲見世の再生に関わるために東京都から釜石ローカルベンチャーとして釜石に移住しました。

彼らが仲見世のエリアリノベーションとして手がける第1弾がこのカフェのオープンです。店舗は前述の元そば屋の1階。カフェの営業で利益を出していくというよりは、カフェを拠点にさまざまなイベントを企画し、新しいつながりを作りながら、仲見世全体で将来的に利益を生み出していくようなイメージです。

集まった資金は、カフェの整備にかかる初期投資に充てられます。リノベーションにはこれまでのノウハウを生かし、コストを抑えながら可能な限り市民参加型で作っていくそうです。その際は、ぜひ皆さんも参加してみてください。

今回のクラウドファンディングで目標を達成して、支援に感謝する3人。宮崎さんは「仲見世で何かやりたい人がさらに増えて、それぞれが実現できる場所、それらが集まって魅力的な場所になればいい」と仲見世の未来に夢を描きます。神脇さんは「ここからがスタート。皆さまからいただいた、たくさんさんの想いを形にしていきたい」と意気込みます。堀越さんは「仲見世の暮らしを守るが一番。この良さ

を生かしながらカフェをやっていたい」と気を引き締めます。

震災復興に起因する、仲見世リノベーションの挑戦は、まさに釜石が目指すオープンシティの象徴的な場所です。震災後に釜石にやってきた人が集う場所であり、釜石の人と交流しながら、新しい取り組みなどが生まれて、内外にその価値が発信されていきます。今後、仲見世がどのように変わっていくのか、カフェのオープンが非常に楽しみです。

さて、私事で大変恐縮ですが、この3月で京都に帰ることになりました。それに伴い、このコーナーも今回で最終回。最後に取り上げた仲見世リノベーションをはじめ、今、釜石でさまざまな人たちが自分事として釜石の課題に取り組んでいます。そんな皆さんのことを知っていただき、時には何らかの形で参加しながら、応援してもらえたらうれしいです。自分事化する人が増えていけば、釜石はもっと良いまちになっていくに違いありません。

この5年間、釜石の皆さまには大変お世話になりました。広報かまいしをいつも読んでいただき、本当にありがとうございます。これからも広報かまいしをよろしく願います。京都から釜石の復興、皆さんのご多幸をお祈りしています。



えんむすびマルシェでにぎわいを創出

問い合わせ

市広聴広報課 広報係 ☎27-8419

■仲見世リノベーションの主な出来事

年	月	内容
2015年	5月	釜石大観音仲見世リノベーションプロジェクト結成
	8月	流しそうめんまつり
	10月	ハロウィンコスプレで芋煮会
2016年	3月	MeetupKamaishi2016リノベーション体験プログラム
	4月	第1回ビリビリテント撤去作戦 (景観改善ボランティア)
	5月	第2回ビリビリテント撤去作戦
	9月	えんむすびまつり/リノベーション勉強会
2017年	1月	「見せたい釜石の風景」写真展 元旦甘酒販売
	2月	えんむすびスポットめぐり動画YouTubeで配信
	3月	Meetup Kamaishi2017仲見世春の流しそうめんまつり
	10月	Meetup Kamaishi2017-Autumn商店街シャッター塗替体験
2018年	3月	三陸こどものまち シャッター塗替体験
	5月	co-ba kamaishi marudaiオープン
	9月	民泊あずま家オープン/えんむすびマルシェ
	12月	合同会社sofo設立
2019年	1月	sofo cafeクラウドファンディングスタート